



学校だより No.1

☆平成31年度がスタートしました。よろしくお願いいたします

暖かな陽気が続いていましたが、肌寒い日となった8日、午後に行われた入学式は落ち着いた雰囲気の中で整然と行われました。

273名の新生は、どの生徒も良い姿勢でしっかりと式に集中していました。中学校生活の第1日目は、順調なスタートを切ることができたと思います。今後のあずま中生の活躍が大いに期待できる1学年のスタートでした。



午前中は新任式と始業式でした。「さすがは上級生」と思わせる立派な態度で、元気なあいさつと大きな校歌でした。

全校生徒は合わせて777名。群馬県で2番目に大きな本校で、どの生徒も伸び伸びと成長してほしいと思っています。

☆背中で圧倒する

新任式が始まる前、体育館に入っていくと、桑原先生が、2、3年生の皆さんに熱いメッセージを送っていました。皆さんは、その熱い思いをどう受け止めましたか？ 思いを込めて校歌を歌えましたか？

始業式では私の方から、今年1年間、生徒の皆さんに意識してもらいたいことを話しました。「君たちの背中で1年生を圧倒してほしい」という話でしたね。

下級生は先輩を見ている。先輩が本気で取り組んでいる姿を見て、「すごいな」と刺激を受け、「先輩のようになりたい！」とあこがれたり、「先輩を超えたい！」と奮（ふる）い立ったりするのだと思います。2年生、3年生が、先輩として「ひたむきに」「本気に」「一生懸命に」打ち込む姿を見せることで、バトンをつなぐように、1年生に良い伝統を受け継いでいくのだと思っています。



「校歌を一生懸命に歌う姿」「元気なあいさつ」「行事に真剣に取り組む姿」「部活で必死に練習する姿」

先輩の皆さんが、そんな姿を背中で見せてください。背中側からでも、あいさつの声が響く、校歌の歌声が響く、そんな先輩の背中を見せましょう。

先輩の背中に向かって、1年生が負けずに声を出す、それが、あずま中学校の伝統になったら、素晴らしいですね。

「同じやるなら一生懸命 どうせやるなら一生懸命」です。

今年1年間、皆さんが様々なことに一生懸命に取り組めるよう、先生方全員で応援していきたいと思っています。

一緒にがんばりましょう！



☆先輩の姿 後輩の姿



9日に自転車点検を行いました。朝から風が強かったため、倒れて壊れないように、校庭に1台1台寝かせて並べていました。1年生から3年生まで、自転車を丁寧に横にして、きちんと揃えて並べている姿を見て、しっかりした生徒たちだな、と思いました。

また、サッカー部やバレー部、バスケット部等、お手伝いをしてくれる生徒もたくさんいて、生徒の誘導や自転車の位置など大きな声で的確に指示を出していました。

先輩が、積極的に後輩や仲間の面倒を見ている姿を見て、「良いバトンがつながっているな」と感じました。

10日の朝、1年生の様子を見るために3階に行ってみると、静かに読書をしたり、先生の指示に従って朝の活動の司会をしたり、と落ち着いた様子で過ごしていました。

出歩いたり、ふざけたりする様子もなく、3階全体が静かでした。中学校生活の良いスタートが切れていますね。1階に降りて下駄箱も見ましたが、とてもきれいに靴が入れられていました。ちょっとしたことですが、下駄箱やロッカー、机の整理整頓（せいとん）など、日常の小さなことを大切にできる人は、苦勞の多い大きなことも乗り越えられる人になれると思っています。これからも小さなことを大切にしてほしいと思っています。



☆「学校通信」と「学校だより」

本校には「東方青龍」という学校通信がありますが、それとは別に「学校だより」を出したいと思っています。

「東方青龍」は学校行事や生徒の活躍・表彰、学力や学校評価の結果など、保護者の皆様に学校の取組や生徒のがんばりをお伝えするフォーマルなものです。

一方、「学校だより」は、生徒の日頃の様子やちょっとしたエピソードを不定期にお伝えするカジュアルなものとお考えいただければと思います。

どちらもホームページにも掲載いたしますので、どうぞご覧ください。